

学習アウトカム		科目達成レベル (チーム医療 I (IPE I))
I. 倫理観とプロフェッショナリズム		
千葉大学医学部学生は、卒業時に 責任をもって医学・医療を実践するために以下の行動ができる。		
<医師としての考え、態度>		
1	広い視野を持ち、豊かな人間性を涵養できる。 ・患者の心理・社会的要因と異文化，社会背景に関心を払い，その立場を尊重する。	C 基盤となる態度・価値観を示せることが単位認定の要件である
3	法的規範を遵守し、行動に責任を持つことができる。 ・グラッド・ルールを守る	
4	個人の尊厳を尊重し、心理・社会的要因と多様性を理解し、利他的、共感的、誠実、正直に対応できる。 ・患者，チームメンバー，教員に対して利他的，共感的，誠実，正直に対応できる。	
5	チームの目標を達成するために、リーダーシップやフォロワーシップを発揮して、多職種連携を実践できる。 ・お互いから学び合うことができる。 ・チームの一員として有効な活動ができる。	
6	常に自己の心身と社会的状態を評価し、良好な状態（ウェルビーイング）を保つことができる。 ・責任ある行動がとれる。	
7	他者に対して指導や支援を求めることができ、自らも指導や支援をすることができる。 ・お互いから学び合うことができる。	
8	自らのキャリアをデザインし、自己主導型学習により常に自己の向上を図ることができる。 ・学生としての自己目標を設定できる。 ・自己評価ができる。	
II. コミュニケーション		
千葉大学医学部学生は、卒業時に 良好な人間関係を構築し、情報を適切に取り扱い、わかりやすく伝えるために、以下の行動ができる。		

学習アウトカム		科目達成レベル (チーム医療 I (IPE I))	
1	個人、文化、社会的背景を踏まえて傾聴し、共感、理解、支持的態度を示し、信頼関係を築くことができる。 ・患者・チームメンバーと傾聴、共感、理解、支持的態度を示すコミュニケーションを実施できる。 ・患者・チームメンバーと信頼関係を構築できる。	C	基盤となる態度、スキルを示せることが単位認定の要件である
Ⅲ. 医学および関連領域の知識と応用			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 医学・医療の基盤となっている以下の基礎、臨床、社会医学等の知識を有し、応用できる。			
6	治療、予防 ・医療安全について理解する。	E	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である
8	保健・医療・福祉制度 ・保健・医療・福祉制度を理解する。		
Ⅳ. 診療の実践			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 患者・生活者を尊重し、安全で質の高い診療を実施するために、以下のことが適切に実施できる。			
8	医療文書を作成できる。 ・リフレクションシートを記載し、レポートを作成できる。	F	基盤となる態度、スキルを示せることが単位認定の要件である
10	Evidence-based medicine (EBM) を実践できる。 ・明確な根拠に基づいたレポートを作成できる。		
Ⅴ. 社会と医療			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 個人と社会のつながりを理解し、社会と医療の発展のために、以下のことができる。			
2	保健・医療・福祉に必要な資源を活用し、連携・協働ができる。 ・各種の医療専門職を理解する。	D	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である
Ⅵ. 科学的探究			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 常に探究心を持ち、未知・未解決の科学的問題の解決に向けて、以下のことができる。			
1	医学的発見の基礎となる科学的理論と方法論を理解できる。 ・科学的情報を収集する方法を理解する。 ・明確な根拠に基づいた考察ができる。	F	基盤となる態度、スキルを示せることが単位認定の要件である